

【未来を描く、キャリア探訪】 法曹の世界へ一歩！ 2 年数理科学コース希望者が、津地方裁判所を訪問

6 月の企業・市役所訪問に続き、8 月 6 日、2 年数理科学コースの希望者が、津地方裁判所を訪問しました！

大学卒業後の未来を具体的に思い描き、さらなる知見を広げるために実施された今回の訪問。

職員の皆様の温かい歓迎とサプライズも重なり、将来の進路選択に向けて大きなモチベーションとなる、非常に充実した機会をいただきました。



<当日のプログラムと充実の体験>

地方裁判所のリアルな仕事と雰囲気を感じ、濃密な内容をご用意いただきました。

10:00～ 法廷内自由見学・法服試着

10:10～ 裁判所の仕事説明(動画視聴)

10:30～ 現役職員様による業務説明

裁判所書記官様、家庭裁判所調査官様から、実際の業務内容についてお話を伺いました。

10:50～ 庁内ツアー(フロア見学)

法廷フロアや民事部・刑事部フロア、家裁フロアなど、裁判所の内部をご案内いただきました。

11:20～ スペシャル座談会【急遽のサプライズ！】

なんと、三重県出身の若い裁判官の方が座談会に参加してくださいました！身近な先輩でもある裁判官の方に、南高生たちは親近感を抱きながら、活発に質問をぶつけていました。

最初から最後まで裁判所職員の皆様がフランクに声をかけてくださり、終始和やかな雰囲気の中で学びを深めることができました。

<参加した南高生の感想>

「裁判所で働いている様々な方のお話をきいて、法学部出身でなくても裁判所関連の仕事に就けることにまず驚きました。今までなんとなくしか分かっていなかった裁判のシステムを、よりはっきりと理解できました。また、裁判官のお仕事は大変そうですが、それ以上にやりがいがある仕事だと感じました。」

★将来法曹の道を志している南高生も「すごくよかった！」と大喜びで、今後の学習や大学選択に向けた大きな原動力となると思われます。

<津地方裁判所様からのメッセージと、今後へ向けて>

対応してくださった裁判所職員様から、「高校生の、これから学部を選択する段階の方に、ぜひどんどん見学に来てほしい」との温かいお言葉をいただきました。

6月24日の企業訪問に続き、今回の官公庁訪問でも、本物のプロの仕事に触れ、未来への視野を大きく広げた数理科学コースの南高生たち。

今後もこうした貴重な体験を通じて、自らの進路を切り拓いていく南高生の挑戦を応援してまいります！